

消防団員アンケート 調査結果報告書（概要版）

長野県危機管理部消防課

アンケート概要

調査期間	令和7年1月27日（月）から2月16日（日）まで（21日間）
調査方法	インターネットを利用したWebアンケート調査
調査対象	県内消防団員 28,717名（令和6年4月1日現在）
有効回答数	6,123件 有効回答率 21.3%

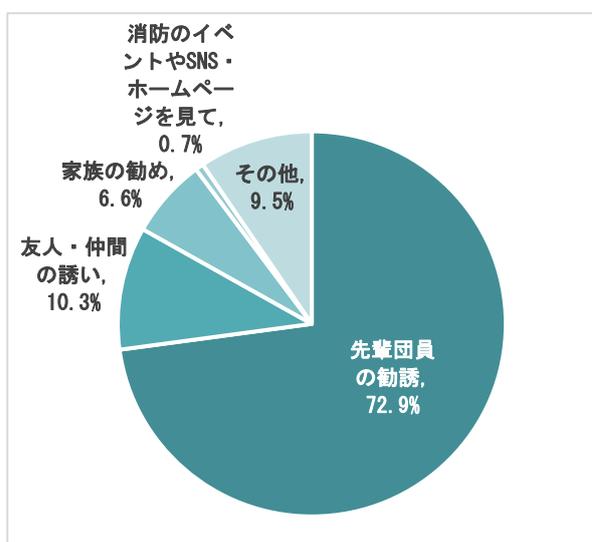
1 消防団活動について

(1) あなたが消防団に入団したきっかけについて、最も当てはまるものを選択してください。

（選択は1つ）

n=6,123

	回答数	割合 (%)
先輩団員の勧誘	4,461	72.9
友人・仲間の誘い	632	10.3
家族の勧め	407	6.6
消防のイベントやSNS・ホームページを見て	42	0.7
その他	581	9.5

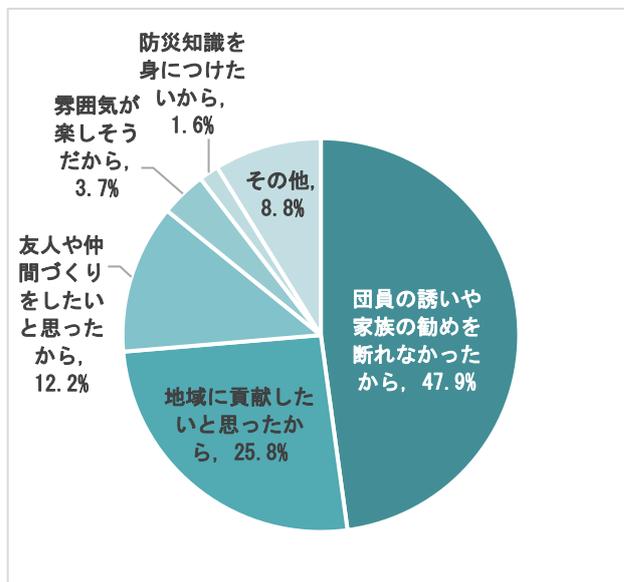


(2) あなたが消防団に入団した理由について、最も当てはまるものを選択してください。

（選択は1つ）

n=6,123

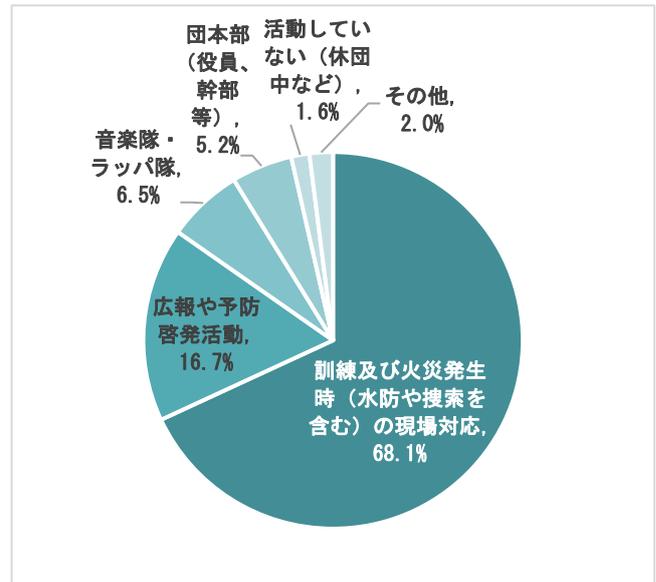
	回答数	割合 (%)
団員の誘いや家族の勧めを断れなかったから	2,930	47.9
地域に貢献したいと思ったから	1,580	25.8
友人や仲間づくりをしたいと思ったから	749	12.2
雰囲気が楽しそうだから	229	3.7
防災知識を身につけたいから	99	1.6
その他	536	8.8



(3) 現在、あなたは消防団では主にどのような活動をしていますか。最も当てはまるものを選択してください。(選択は1つ)

n=6, 123

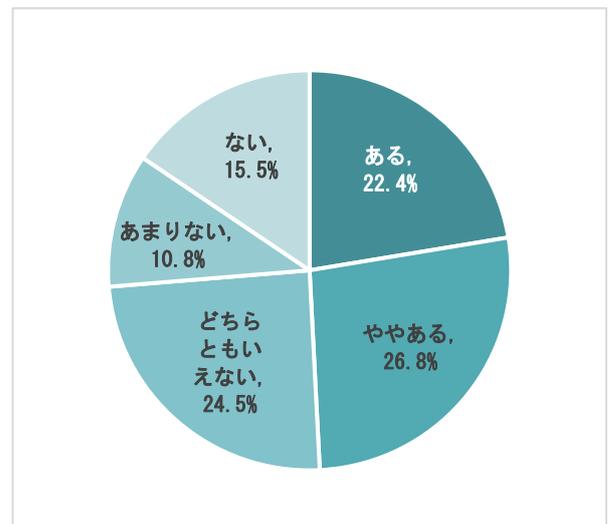
	回答数	割合 (%)
訓練及び火災発生時(水防や捜索を含む)の現場対応	4, 168	68. 1
広報や予防啓発活動	1, 022	16. 7
音楽隊・ラッパ隊	397	6. 5
団本部(役員、幹部等)	319	5. 2
活動していない(休団中など)	95	1. 6
その他	122	2. 0



(4) あなたにとって、消防団活動はやりがいがありますか。(選択は1つ)

n=6, 123

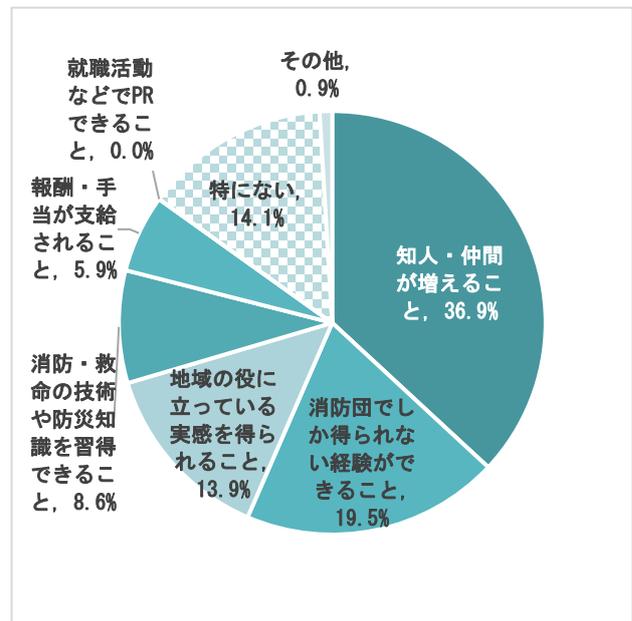
	回答数	割合 (%)
ある	1, 370	22. 4
ややある	1, 642	26. 8
どちらともいえない	1, 500	24. 5
あまりない	662	10. 8
ない	949	15. 5



(5) あなたが、消防団活動を通じてよかったと感じることは何ですか。最も当てはまるものを選択してください。(選択は1つ)

n=6, 123

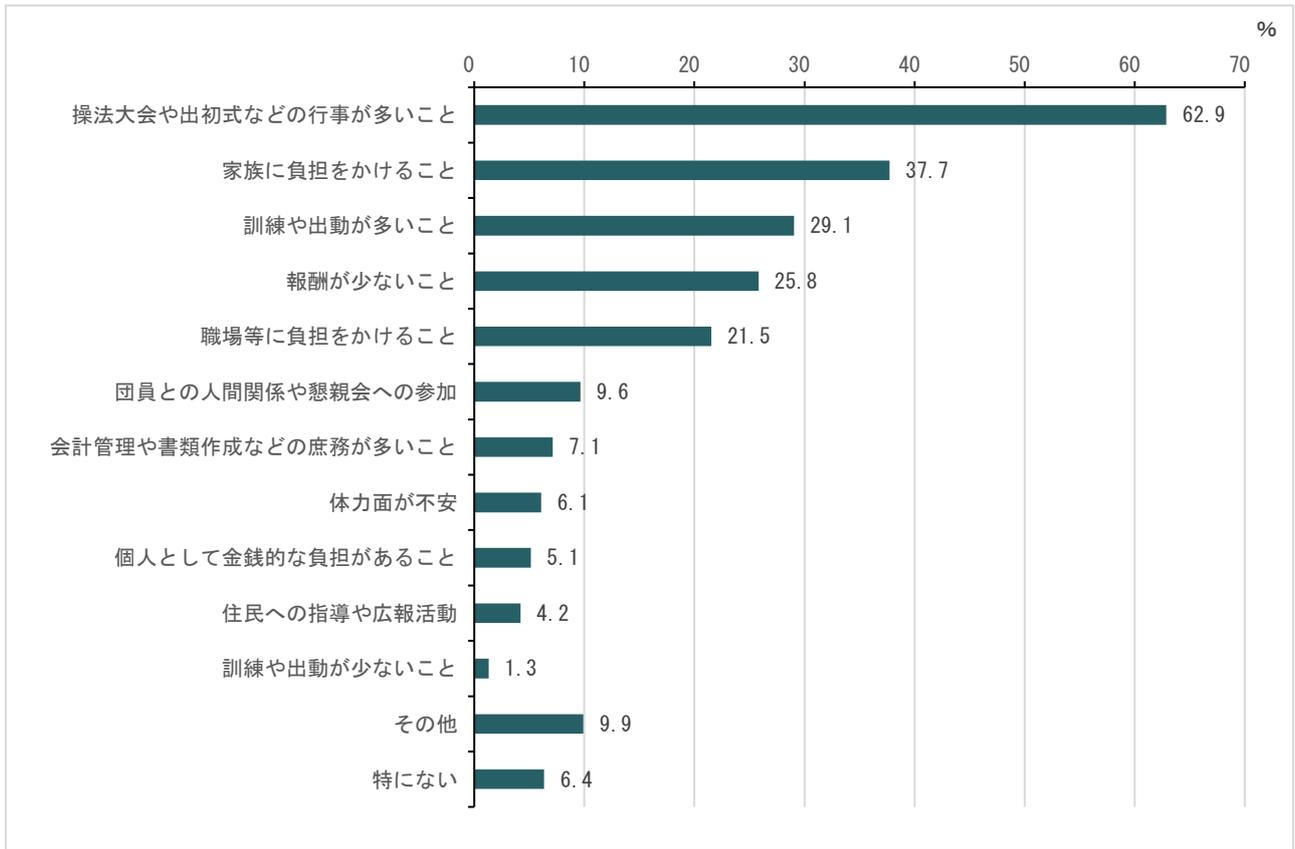
	回答数	割合 (%)
知人・仲間が増えること	2, 262	36. 9
消防団でしか得られない経験ができること	1, 197	19. 5
地域の役に立っている実感を得られること	852	13. 9
消防・救命の技術や防災知識を習得できること	526	8. 6
報酬・手当が支給されること	363	5. 9
就職活動などで PR できること	1	0. 0
特にない	864	14. 1
その他	58	0. 9



(6) あなたが、消防団活動で負担（不満）に感じること（もの）は何ですか。(特に当てはまるものを3つまで)

n=6, 123

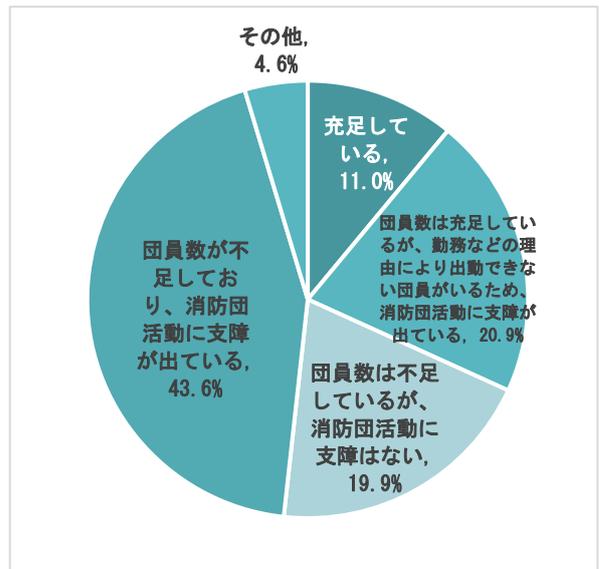
	回答数	割合 (%)
操法大会や出初式などの行事が多いこと	3, 850	62. 9
家族に負担をかけること	2, 311	37. 7
訓練や出動が多いこと	1, 779	29. 1
報酬が少ないこと	1, 581	25. 8
職場等に負担をかけること	1, 319	21. 5
団員との人間関係や懇親会への参加	590	9. 6
会計管理や書類作成などの庶務が多いこと	436	7. 1
体力面が不安	372	6. 1
個人として金銭的な負担があること	315	5. 1
住民への指導や広報活動	257	4. 2
訓練や出動が少ないこと	80	1. 3
その他	607	9. 9
特にない	389	6. 4



(7) あなたが現在所属している消防団の団員数は、消防団活動を行うにあたって充足していますか。又は支障がありますか。(選択は1つ)

n=6, 123

	回答数	割合 (%)
充足している	672	11.0
団員数は充足しているが、勤務などの理由により出動できない団員がいるため、消防団活動に支障が出ている	1, 277	20.9
団員数は不足しているが、消防団活動に支障はない	1, 219	19.9
団員数が不足しており、消防団活動に支障が出ている	2, 672	43.6
その他	283	4.6



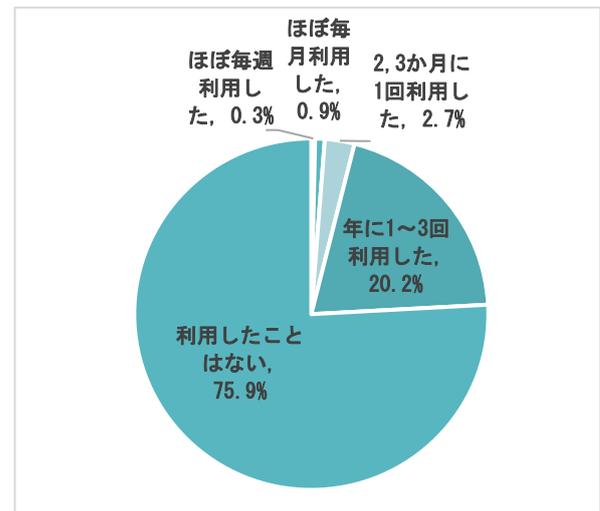
2 長野県で行っている消防団に関する施策について

(1) 令和6年1月から12月の間に、県で行っている「信州消防団員応援ショップ事業」※を利用したことがありますか。(選択は1つ)

※ 信州消防団員応援ショップ事業とは、応援ショップに登録している店舗で団員本人又は家族が信州消防団員カードを提示することにより、割引などのサービスを受けることができる事業のことです。

n=6, 123

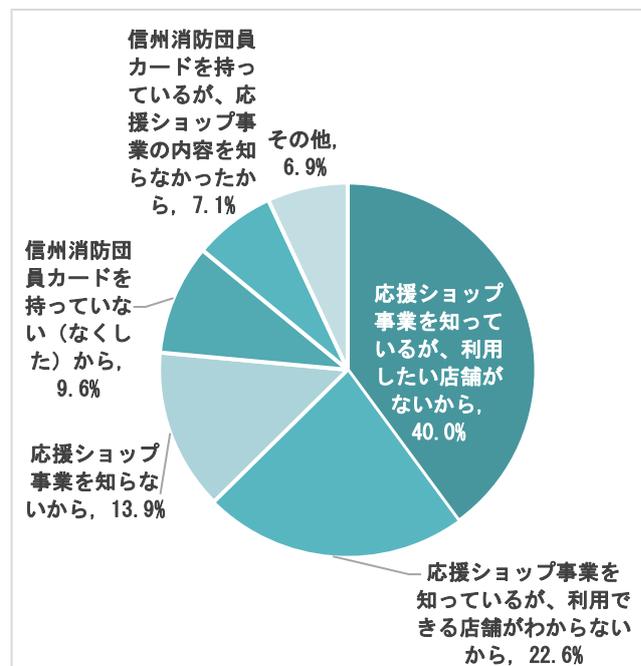
	回答数	割合 (%)
ほぼ毎週利用した	21	0.3
ほぼ毎月利用した	54	0.9
2,3 か月に1回利用した	166	2.7
年に1~3回利用した	1,237	20.2
利用したことはない	4,645	75.9



(1-2) 「利用したことはない」と回答した方にお尋ねします。利用したことがない理由を選択してください。(選択は1つ)

n=4, 645

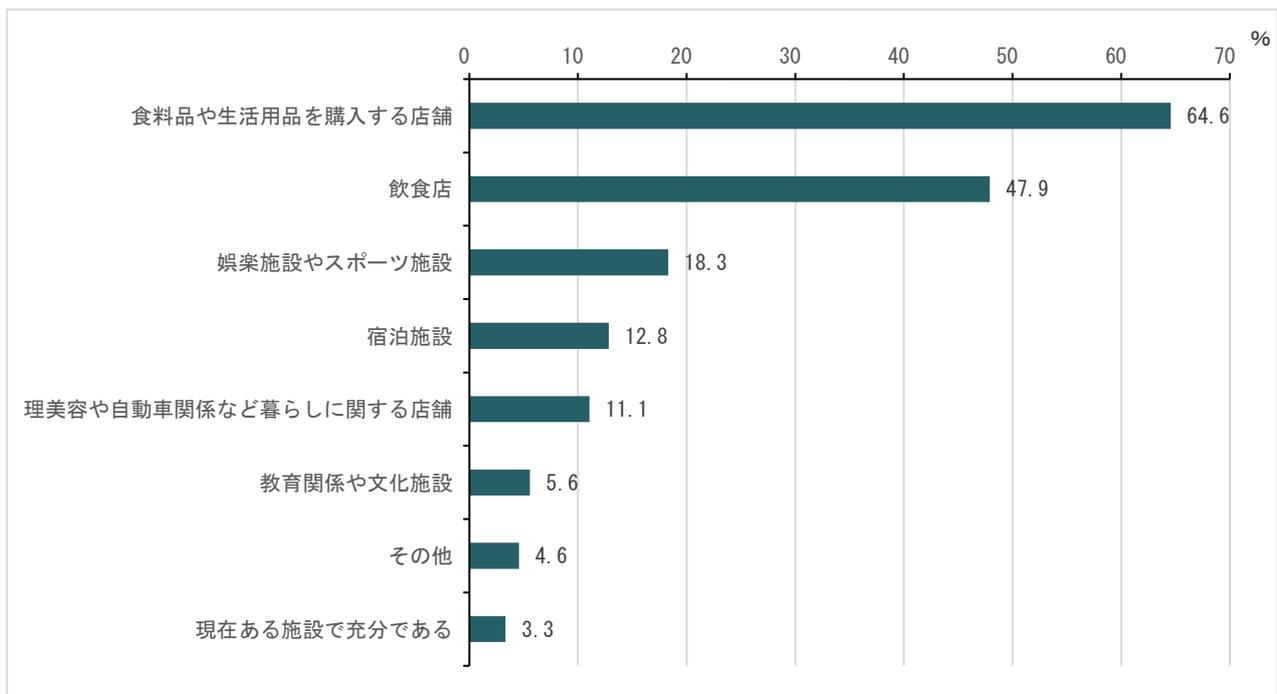
	回答数	割合 (%)
応援ショップ事業を知っているが、利用したい店舗がないから	1,856	40.0
応援ショップ事業を知っているが、利用できる店舗がわからないから	1,049	22.6
応援ショップ事業を知らないから	647	13.9
信州消防団員カードを持っていない(なくした)から	444	9.6
信州消防団員カードを持っているが、応援ショップ事業の内容を知らなかったから	328	7.1
その他	321	6.9



(2) 今後、県内のどのようなジャンルの店舗が応援ショップに加わるとよいと思いますか。
(特に当てはまるものを2つまで)

n=6, 123

	回答数	割合 (%)
食料品や生活用品を購入する店舗	3, 953	64. 6
飲食店	2, 933	47. 9
娯楽施設やスポーツ施設	1, 121	18. 3
宿泊施設	786	12. 8
理美容や自動車関係など暮らしに関する店舗	677	11. 1
教育関係や文化施設	342	5. 6
その他	279	4. 6
現在ある施設で充分である	204	3. 3

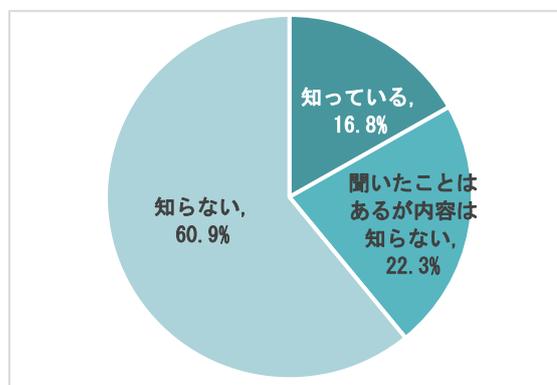


(3) 県で行っている「消防団協力事業所に関する優遇措置（事業税の減税等）」を知っていますか。（選択は1つ）

※ 消防団協力事業所に関する優遇措置とは、長野県で行っている、市町村が認定した消防団協力事業所について、消防団員数などの要件を満たした場合に事業税の減免や、入札参加資格の優遇措置のことです。

n=6, 123

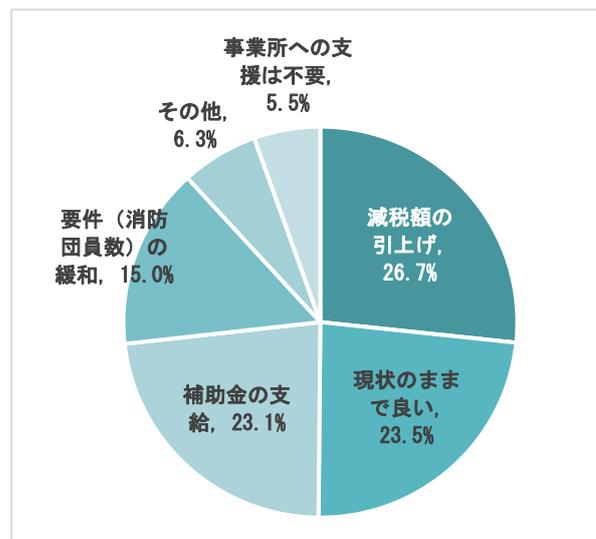
	回答数	割合 (%)
知っている	1, 027	16. 8
聞いたことはあるが内容は知らない	1, 366	22. 3
知らない	3, 730	60. 9



(3-2) 「知っている」と回答した方にお尋ねします。消防団員の従業員がいる事業所への支援について、どのような支援があるとよいと思いますか。（選択は1つ）

n=1, 027

	回答数	割合 (%)
減税額の引上げ	274	26. 7
現状のままでよい	241	23. 5
補助金の支給	237	23. 1
要件（消防団員数）の緩和	154	15. 0
その他	65	6. 3
事業所への支援は不要	56	5. 5

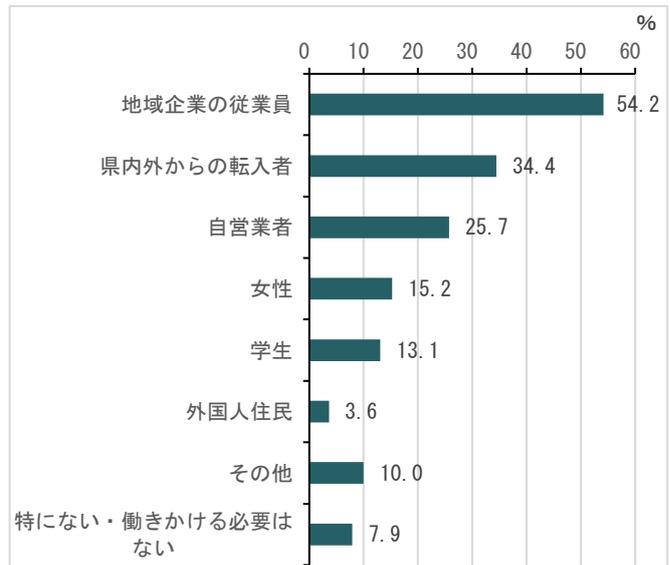


3 所属している消防団について

(1) あなたの所属する消防団において、団員確保のために、働きかけたほうがよいと思う対象者はどのような方ですか。(特に当てはまるものを2つまで)

n=6, 123

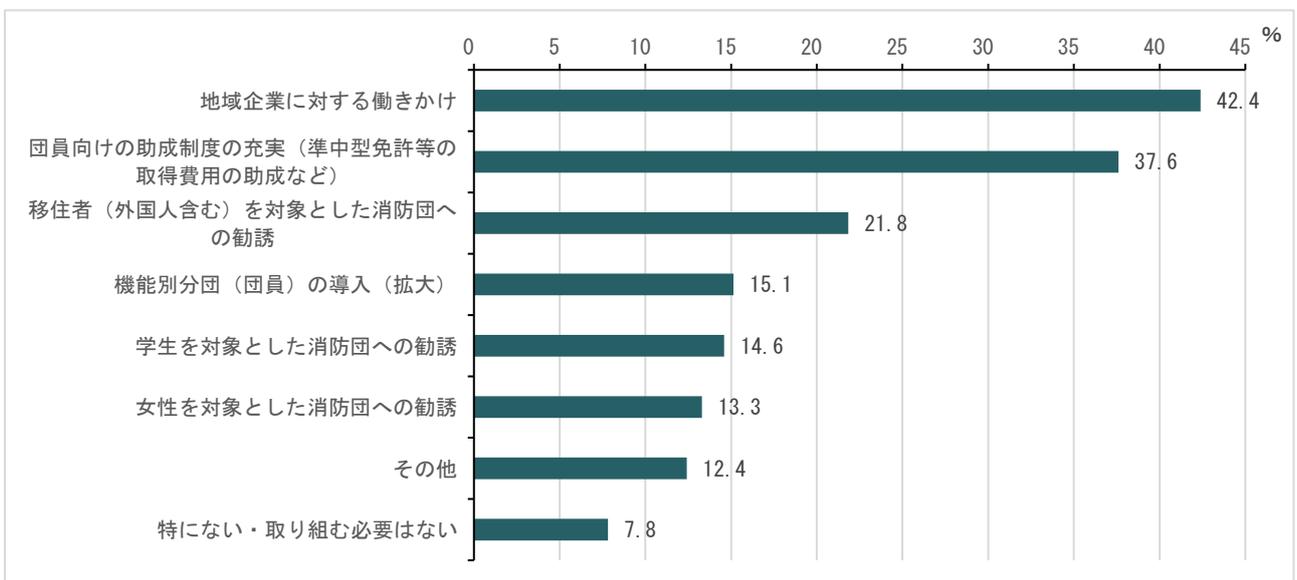
	回答数	割合 (%)
地域企業の従業員	3, 316	54. 2
県内外からの転入者	2, 107	34. 4
自営業者	1, 574	25. 7
女性	932	15. 2
学生	800	13. 1
外国人住民	221	3. 6
その他	612	10. 0
特にない・働きかける必要はない	485	7. 9



(2) あなたの所属する消防団において、団員確保のために、(今まで以上に) 取り組むべきと思うものは何ですか。(特に当てはまるものを2つまで)

n=6, 123

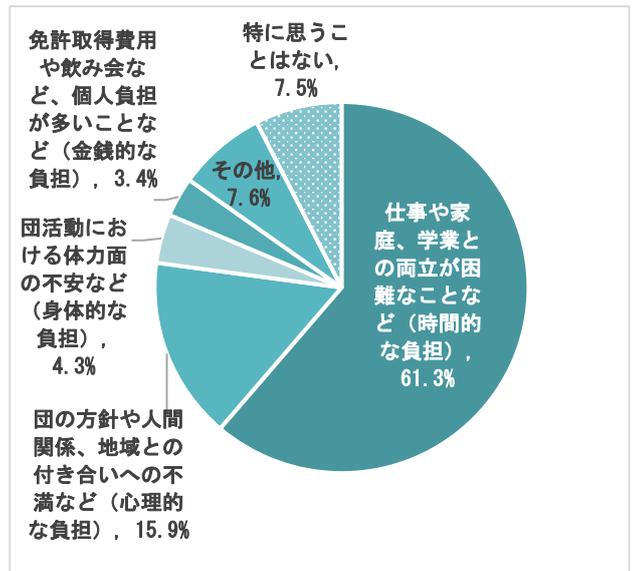
	回答数	割合 (%)
地域企業に対する働きかけ	2, 595	42. 4
団員向けの助成制度の充実(準中型免許等の取得費用の助成など)	2, 302	37. 6
移住者(外国人含む)を対象とした消防団への勧誘	1, 337	21. 8
機能別分団(団員)の導入(拡大)	927	15. 1
学生を対象とした消防団への勧誘	894	14. 6
女性を対象とした消防団への勧誘	814	13. 3
その他	760	12. 4
特にない・取り組む必要はない	479	7. 8



(3) あなたの所属する消防団において、団員が消防団活動の継続が困難と思う時は、どのようなことが理由と考えられますか。最も当てはまるものを選択してください。(選択は1つ)

n=6, 123

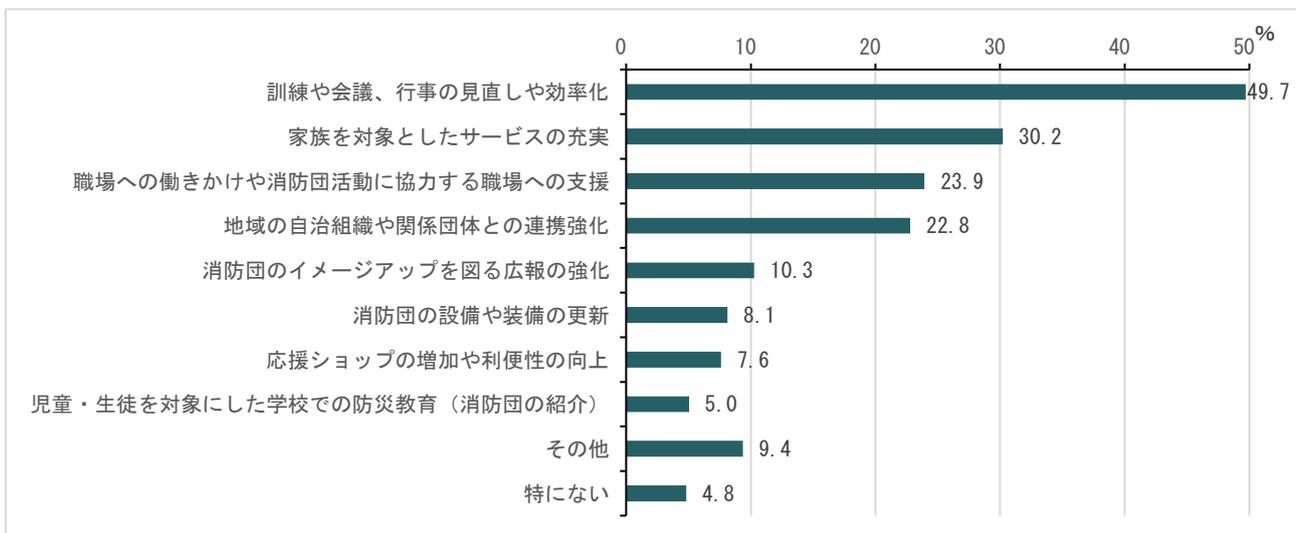
	回答数	割合 (%)
仕事や家庭、学業との両立が困難なことなど (時間的な負担)	3, 751	61. 3
団の方針や人間関係、地域との付き合いへの不満など (心理的な負担)	972	15. 9
団活動における体力面の不安など (身体的な負担)	261	4. 3
免許取得費用や飲み会など、個人負担が多いことなど (金銭的な負担)	211	3. 4
その他	468	7. 6
特に思うことはない	460	7. 5



(4) あなたの所属する消防団において、消防団活動を充実させるためには、(今まで以上に) どのような取組や改善が必要だと思いますか。(特に当てはまるものを2つまで)

n=6, 123

	回答数	割合 (%)
訓練や会議、行事の見直しや効率化	3, 043	49. 7
家族を対象としたサービスの充実	1, 850	30. 2
職場への働きかけや消防団活動に協力する職場への支援	1, 465	23. 9
地域の自治組織や関係団体との連携強化	1, 396	22. 8
消防団のイメージアップを図る広報の強化	629	10. 3
消防団の設備や装備の更新	498	8. 1
応援ショップの増加や利便性の向上	466	7. 6
児童・生徒を対象にした学校での防災教育 (消防団の紹介)	309	5. 0
その他	573	9. 4
特にない	295	4. 8



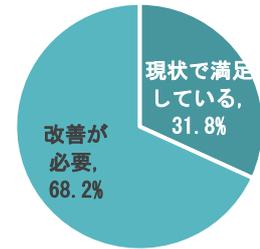
4 消防団での取組み等について

(1) 次の各項目について、現状で満足していますか。または改善が必要と考えますか。(選択は1つ)

① 消防ポンプ操法大会・ラッパ吹奏大会（大会に向けた訓練を含む）

n=6, 123

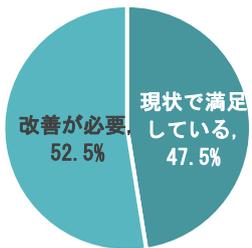
	回答数	割合 (%)
現状で満足している	1, 950	31. 8
改善が必要	4, 173	68. 2



② 団の行事や式典（出初式等）

n=6, 123

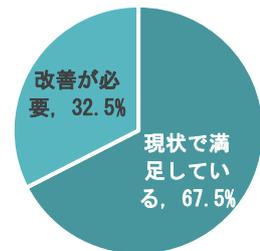
	回答数	割合 (%)
現状で満足している	2, 909	47. 5
改善が必要	3, 214	52. 5



③ 設備や装備（詰所や資機材、活動服等）

n=6, 123

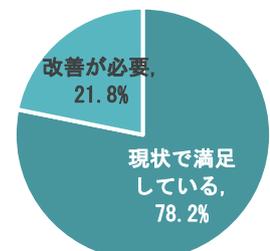
	回答数	割合 (%)
現状で満足している	4, 130	67. 5
改善が必要	1, 993	32. 5



④ 消防団と地域との付き合いや祭事等の協力

n=6, 123

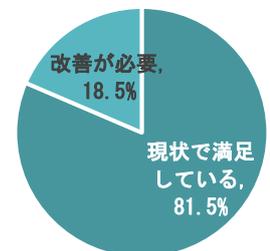
	回答数	割合 (%)
現状で満足している	4, 788	78. 2
改善が必要	1, 335	21. 8



⑤ 分団や班における積立金や口座の管理

n=6, 123

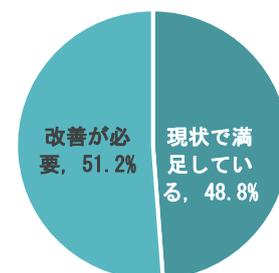
	回答数	割合 (%)
現状で満足している	4, 989	81. 5
改善が必要	1, 134	18. 5



⑥ 消防団の広報活動や団員の勧誘活動

n=6, 123

	回答数	割合 (%)
現状で満足している	2, 989	48. 8
改善が必要	3, 134	51. 2



(2) 消防団員の確保や消防団活動の充実に向けて、県や市町村に取り組んでほしいことをご記入ください。

<主な内容(抜粋)>

- ・ 定数の見直しと、詰所や車両の台数の見直し。分団・市町村単位での広域合併ルール作りなど。人口減少と少子化で消防団員も高齢化が進んでいくので抜本的な改革が急務。
- ・ 地域の過疎化・高齢化等による担い手不足への取組み。消防団に限らず地域の様々な役割と掛け持ちを強いられている。行政として、地域運営のあり方を見直し、優先順位の低い会議や役割等を撤廃するなど、運営体制のスリム化に緊急かつ強力に取り組んで頂きたい。
- ・ 消防団員の特典として、子育てパスポートと同様の特典をお願いします。
- ・ 消防団の報酬を上げれば若い人も入ると思う。
- ・ 地域のお店や企業、学校などにポスターを掲示し、学校には直接入団勧誘してほしい。
- ・ 入団は簡単だが、退団はしづらい雰囲気がある。退団希望者の聞き取りを義務付けてほしい。